

## 2018年8月3日付愛媛新聞

### 豪雨救援金総額 300万円を超える

愛媛新聞社受け付け

西日本豪雨の被災者の支援に役立ててもらおうと、愛媛新聞社が7月10日から受け付けている救援金は2日、3千万円を超えた。個人や企業、団体から計580件、総額は約3049万円。

総額が1千万円を超えた7月12日以降、100万円以上の主な大口は、共創未来グループの東邦ホールディングス(東京)と幸輝(高松市)が共同で400万円、サニクリン四国(松山市)

衣山5丁目)と同社社員一同が計120万円、ユニック中四国販売(岡山市)が100万円、くみあい船舶グループが100万円、くみあい船舶(東京)50万円、クミアイナビゲーション(シンガポール)50万円。救援金の受け付けは8月10日までで、県共同募金会を通じ被災地に送る。振り込みは伊予銀行本店(普通4794606)、愛媛銀行本店(0868155)、愛媛信用金庫本店(普通1224948)、JA愛媛県信連本所(普通0010529)。いずれも口座名は「愛媛新聞豪雨被災者救援金」。(杉本賢司)